



Japan. “Kampai” to the world.

清酒製造業者の輸出概況 (平成 26 年度調査分)

平成 28 年 1 月
国税庁課税部酒税課

1 調査の概要

(1) 調査対象者及び調査方法

調査対象者は、平成 26 年 10 月 1 日現在で、清酒の製造免許を有する清酒製造業者（清酒製造業者が主となって組織する清酒の共同びん詰事業を行っている者を含み、試験製造及び期限付免許者を除く。）とする。

調査方法は、書面によるものとし、調査対象者に任意での提出を依頼した。

(2) 有効回答数及び有効回答率

有効回答数及び有効回答率は、以下の表のとおりである。

	母集団の全数	有効回答数	有効回答率
清酒製造業者数	1,613	1,526	94.6%

(3) 調査項目

以下の項目について調査を行った。

- イ 平成 26 年中の清酒の輸出の有無
- ロ 清酒の輸出数量（国・地域別）
- ハ 特定名称の清酒（以下「特定名称」という。）の輸出数量（国・地域別）
- ニ 平成 25 年以前の清酒の輸出の有無
- ホ 清酒の輸出の取引年数
- ヘ 平成 26 年の清酒の輸出数量の対前年比
- ト への結果となった理由
- チ 今後の輸出の意向

2 調査対象期間

調査対象としたのは、平成 26 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの輸出取引である。

3 集計上・利用上の留意点

- (1) 本文及び図表中の数値は、小数点第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。
- (2) 複数回答の設問においては、回答率の合計が 100.0%を上回る場合がある。
- (3) 回答があった者のうち、平成 26 年中の清酒の輸出が有と回答した清酒製造業者を「輸出製造業者」、輸出製造業者が輸出した清酒の数量を「輸出数量」と定義している。
- (4) 平成 25 年度の清酒の課税移出数量が 1,300kl 以下の製造業者を中堅・小規模清酒製造業者（以下「中小」という。）、1,300 kl 超の製造業者を大手清酒製造業者（以下「大手」という。）と定義している。

4 調査結果

(1) 清酒製造業者による輸出の現状

平成 26 年においては、清酒製造業者の 43.6%が清酒の輸出を行っている。また、大手の製造業者は、回答者の全てが清酒の輸出を行っている。

輸出を行っている製造業者数は、中小が 92.9%を占めるが、清酒の輸出数量の 69.5%は大手によるものである。

※ 詳細は(7)参考計表のとおり

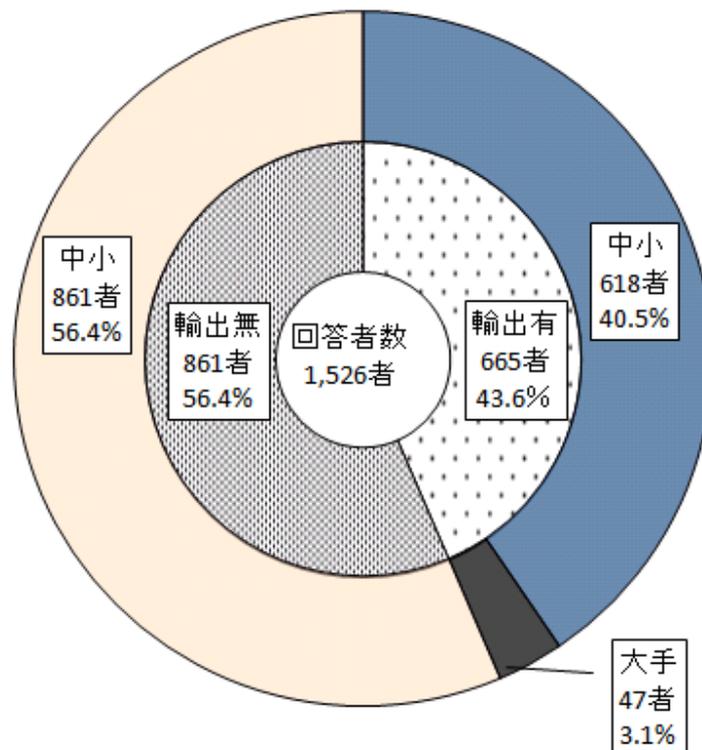
図表(1)-1 清酒製造業者による輸出の現状

	輸出製造業者(者)		清酒の輸出数量(kl)		
		構成比			構成比
中小(1,479者)	618	92.9%	4,910	(3,338)	30.5%
大手(47者)	47	7.1%	11,208	(5,644)	69.5%
合計(1,526者)	665	100.0%	16,118	(8,982)	100.0%

(注1)「輸出数量」欄の括弧内は特定名称の数量

(注2)調査対象者は1,613者(内1,526者から回答)

図表(1)-2 中小・大手区分別清酒製造業者による輸出の現状

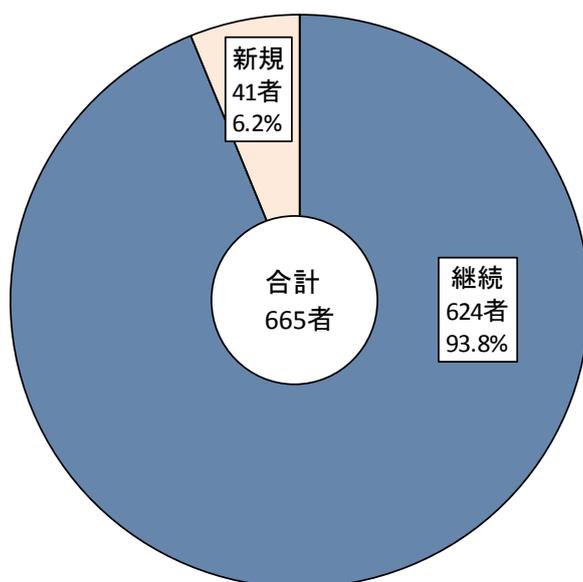


(2) 輸出製造業者の輸出取引の継続状況

イ 新規・継続の輸出製造業者数及び割合

平成 26 年から輸出取引を開始した者を「新規」、平成 25 年以前に輸出を開始した者を「継続」とした場合、「継続」と回答した者が 93.8%を占めている。

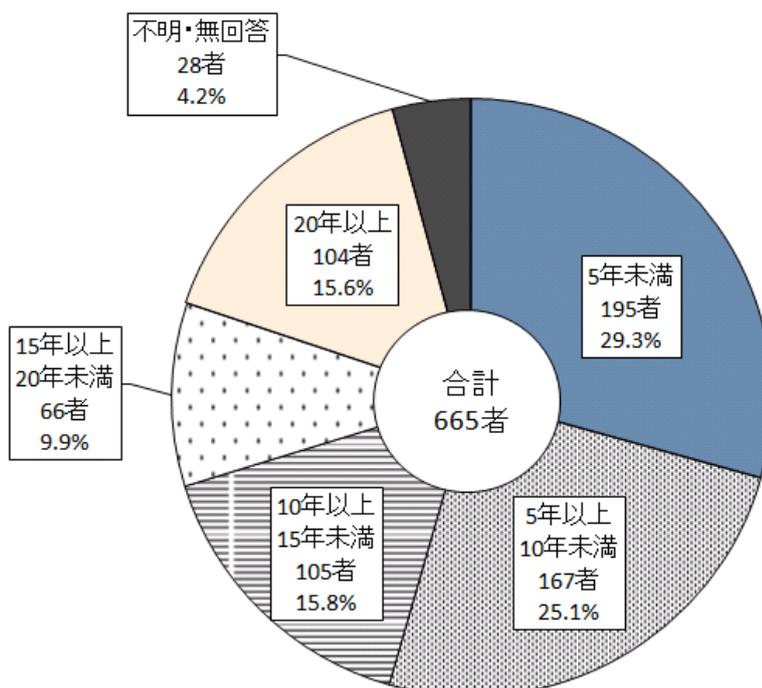
図表(2)イ 新規・継続の輸出製造業者の新規・継続の割合



ロ 輸出取引年数別の製造業者数及び割合

輸出取引年数が5年未満の者が最も多く(29.3%)、5年以上 10年未満の者と合わせて過半数(54.4%)を占めている。

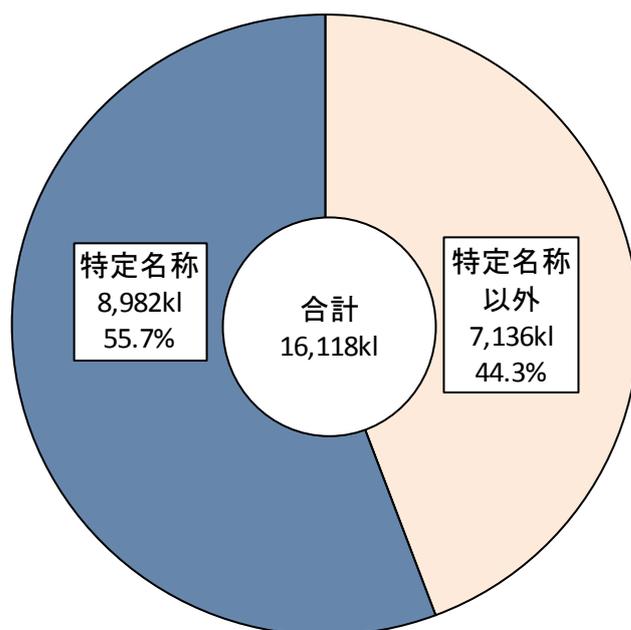
図表(2)ロ 輸出取引年数別の製造業者数及び割合



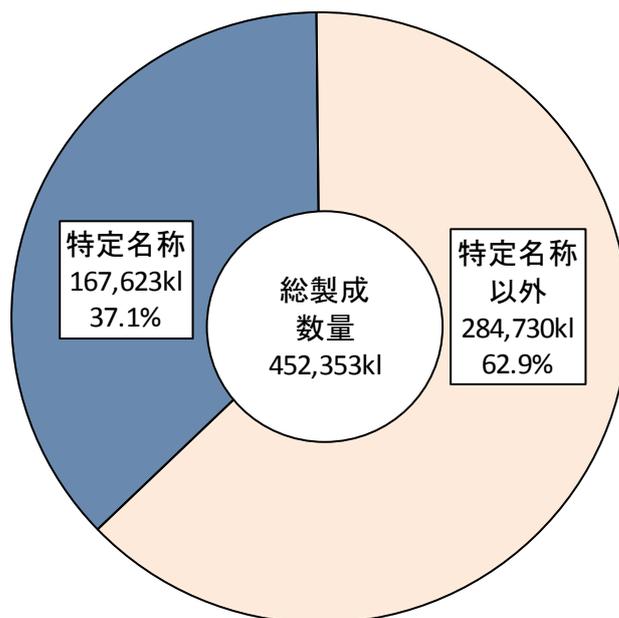
(3) 輸出数量に占める特定名称の割合

特定名称は、輸出数量全体の過半数(55.7%)を占めている。一方、特定名称の製成数量は総製成数量の37.1%であり、輸出取引では特定名称の割合が製成数量の場合と比較して高くなっている。

図表(3) 輸出数量に占める特定名称の割合



【参考】 清酒の総製成数量に占める特定名称の割合



(注1) 本表は、「清酒の製造状況等について」(国税庁)による。

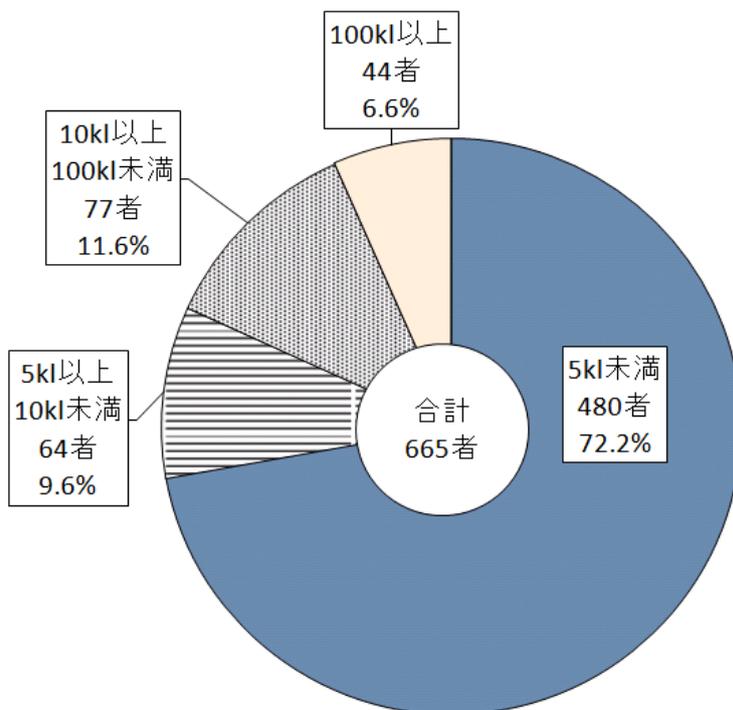
(注2) 平成25酒造年度(平成25年7月~平成26年6月)の数値である。

(4) 輸出数量規模別輸出製造業者の状況

イ 輸出数量規模別の輸出製造業者数及び割合

輸出数量規模別で見ると、5kl未満の者が7割を超えている一方、100kl以上の輸出を行っている者は6.6%となっている。

図表(4)イ 輸出数量規模別の輸出製造業者数及び割合



ロ 各国税局(所)における輸出数量規模別輸出製造業者数

各国税局(所)別では、輸出製造業者の多い順に、関東信越局(138者)、仙台局(116者)、大阪局(105者)となっている。

※ 詳細は、(7)参考計表のとおり

図表(4)ロ 各国税局(所)における輸出数量規模別輸出製造業者数

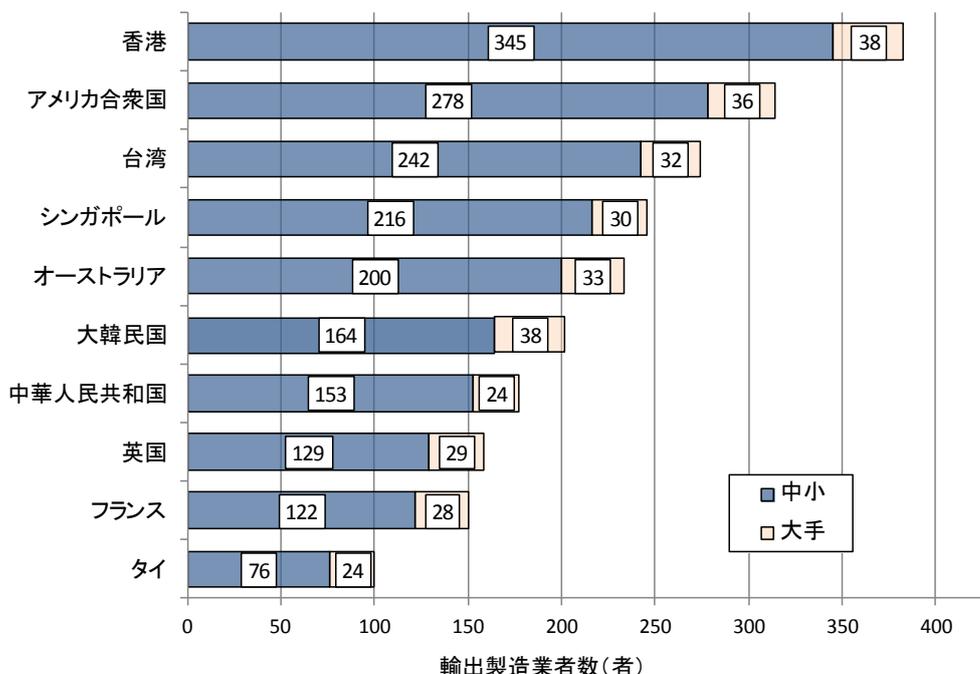
		輸 出 製 造 業 者 数											合 計	
		札幌	仙台	関東信越	東京	金沢	名古屋	大阪	広島	高松	福岡	熊本・沖縄	(構成比)	
輸 出 数 量	5kl未満	3	78	99	23	32	45	63	58	28	31	20	480	(72.2%)
	5kl以上 10kl未満	2	15	17	2	2	4	8	3	6	3	2	64	(9.6%)
	10kl以上 100kl未満	1	19	11	2	6	8	17	7	1	3	2	77	(11.6%)
	100kl以上	1	4	11	1	1	3	17	3		2	1	44	(6.6%)
合 計		7	116	138	28	41	60	105	71	35	39	25	665	(100.0%)
(参考)														
全清酒製造業者数		12	241	323	75	100	163	249	205	92	102	51	1,613	

(5) 輸出先国（地域）別の輸出状況（詳細は(7)参考計表参照）

イ 輸出先国（地域）別輸出製造業者数

輸出先国（地域）別では、輸出製造業者数は、香港（383 者）、アメリカ合衆国（314 者）、台湾（274 者）の順となっており、全体としてはアジア圏への輸出を行う者が多い。

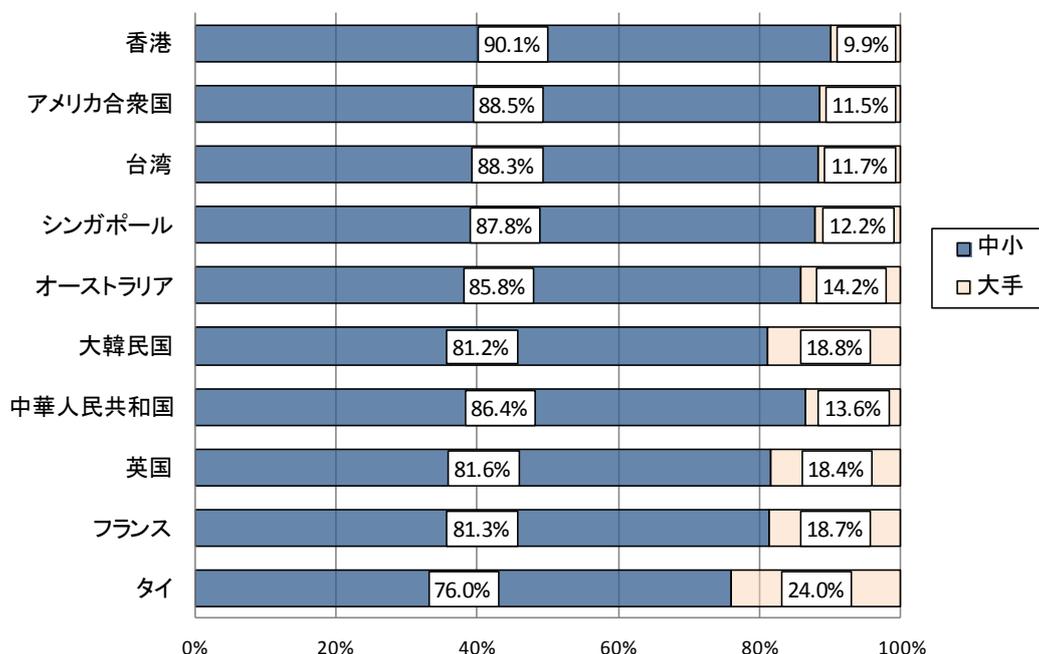
図表(5)イ 輸出先国（地域）別輸出製造業者数（上位 10 カ国）



ロ 輸出先国（地域）別輸出製造業者数（上位 10 カ国）における中小・大手の内訳

輸出先国（地域）別の中小・大手の割合をみると、大韓民国（18.8%）、英国（18.4%）、フランス（18.7%）、タイ（24.0%）で大手の占める割合が高くなっている。

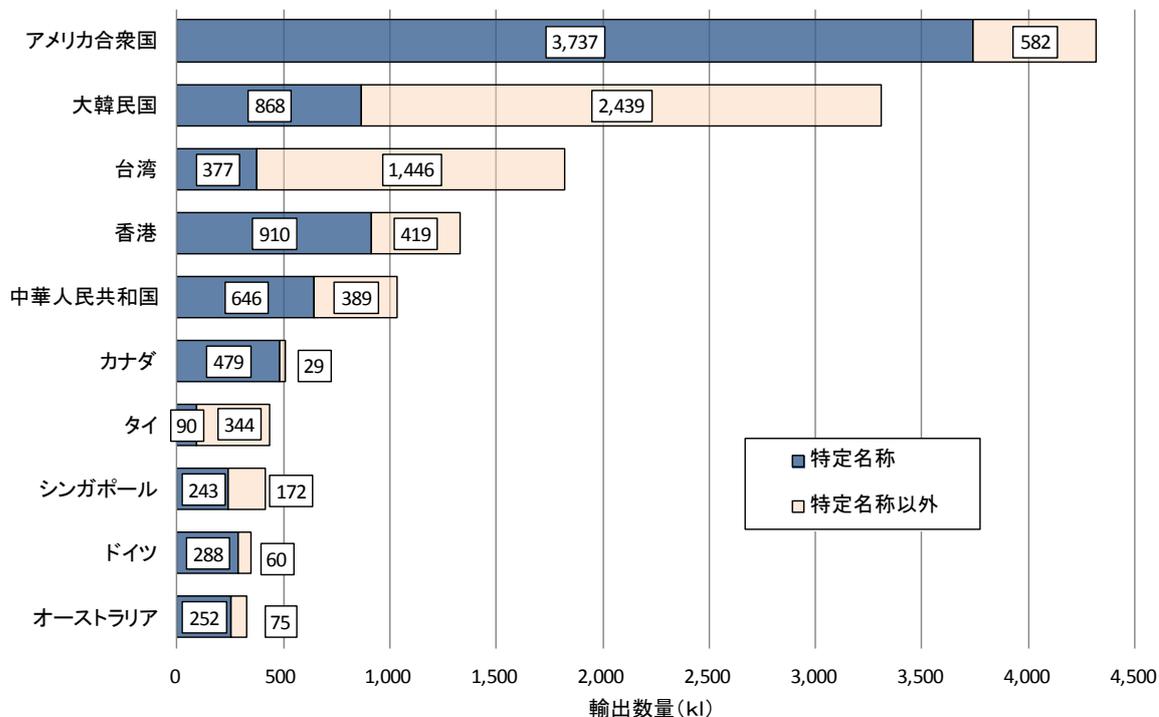
図表(5)ロ 輸出先国（地域）別輸出製造業者数（上位 10 カ国）における中小・大手の内訳



ハ 輸出先国(地域)別輸出数量(上位 10 カ国)

輸出先国(地域)別の輸出数量は、アメリカ合衆国(4,319kl)、大韓民国(3,307kl)、台湾(1,823kl)の順となっており、上位3カ国で過半数(9,449kl)を占めている。

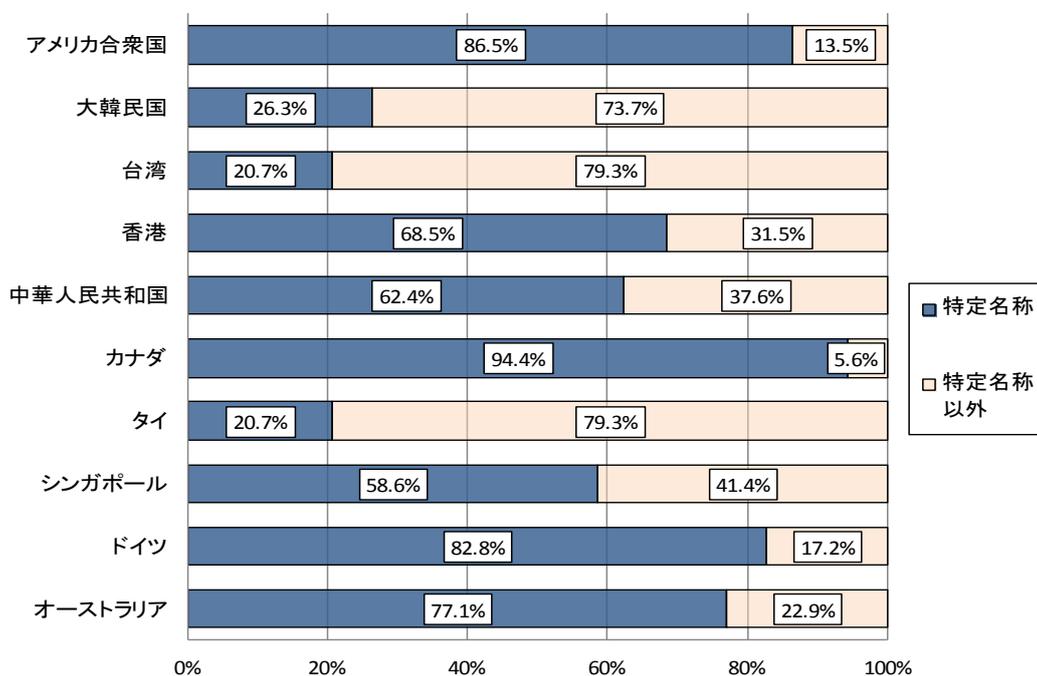
図表(5)ハ 輸出先国(地域)別輸出数量(上位 10 カ国)



ニ 輸出先国(地域)別輸出数量(上位 10 カ国)における特定名称の割合

国(地域)別の特定名称の割合をみると、アメリカ合衆国、カナダ、ドイツでは特定名称が約8～9割を占め、大韓民国、台湾、タイでは特定名称以外が7割以上を占めている。

図表(5)ニ 輸出先国(地域)別輸出数量(上位 10 カ国)における特定名称の割合



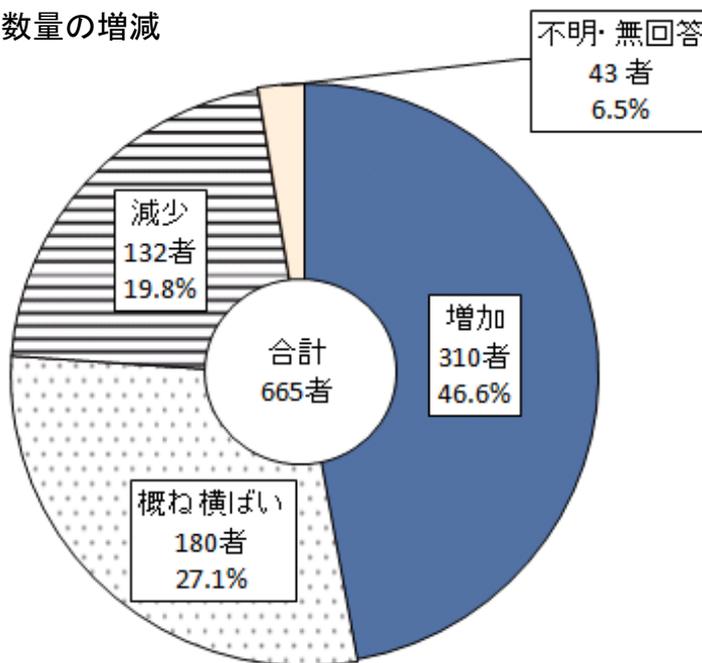
(6) 輸出に関する認識調査

輸出製造業者に対し、輸出に対する認識を調査した。

イ 輸出数量の増減

平成25年と比較した輸出数量の増減について、増加と回答した者は310者、減少と回答した者は132者であった。

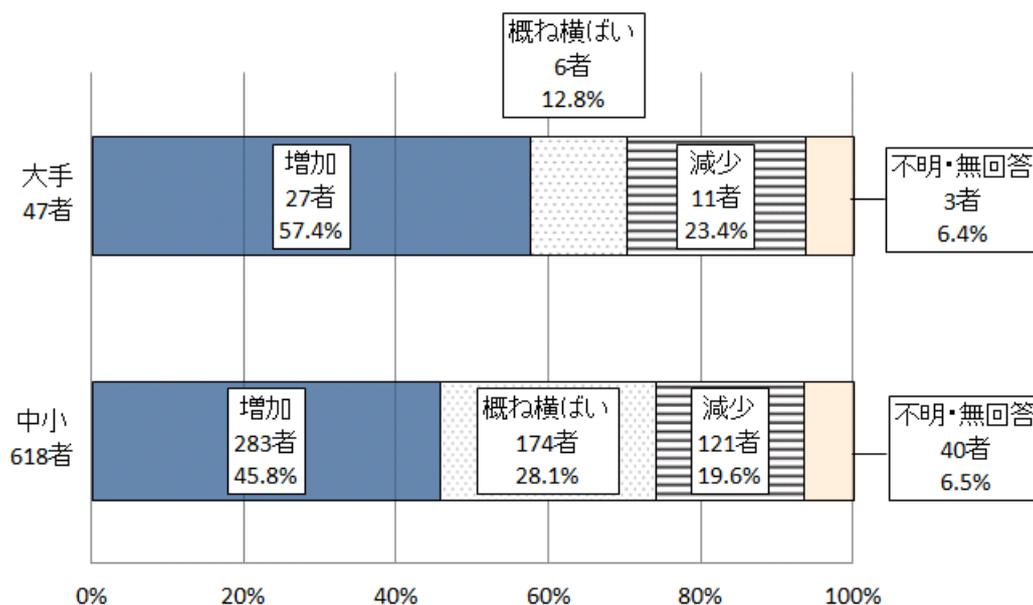
図表(6)イ 輸出数量の増減



ロ 中小・大手別の輸出数量の増減の内訳

中小・大手別の輸出数量の増減を比較すると、増加と回答した者の割合は中小よりも大手が多く、減少と回答した者の割合は大手よりも中小が多い結果となった。

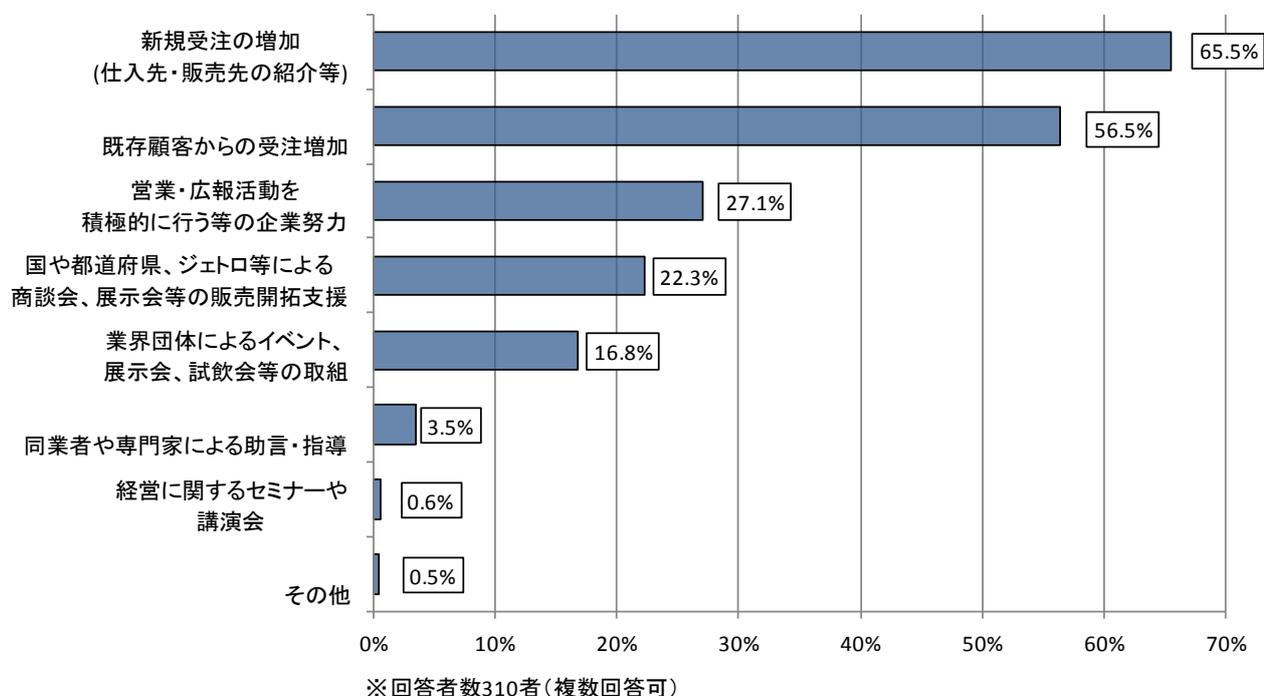
図表(6)ロ 大手・中小別の輸出数量の増減の内訳



ハ 輸出が増加した理由

(6)イで「増加」と回答した者(310者)の増加の理由は、「新規受注の増加(仕入先・販売先の紹介等)」が最も多く、次いで「既存顧客からの受注増加」となっている。

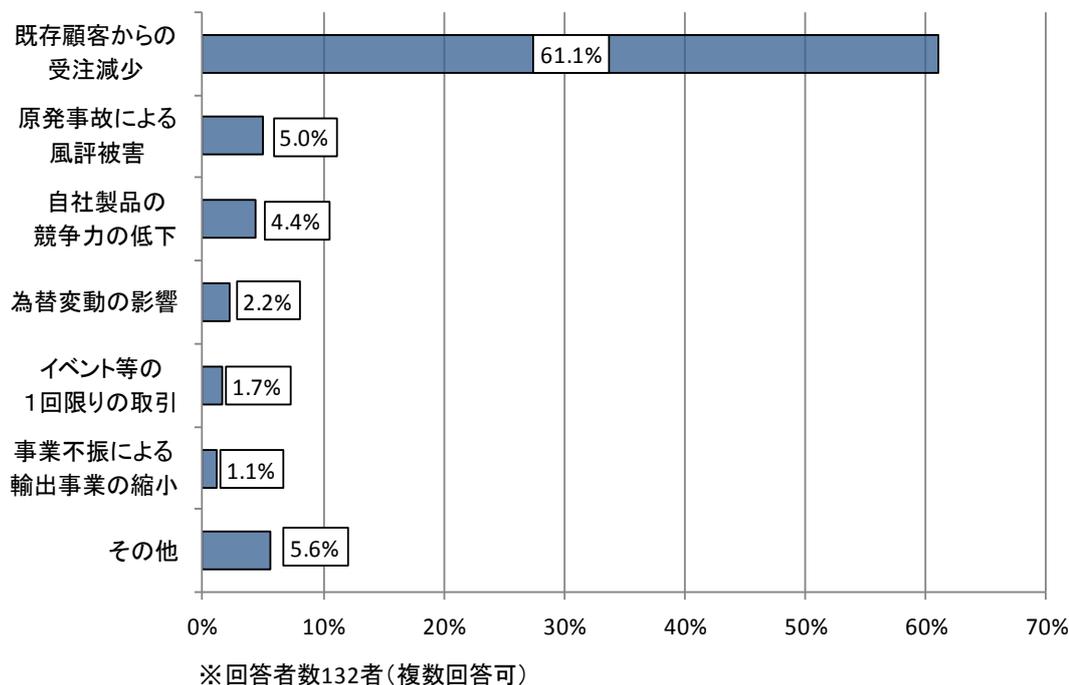
図表(6)ハ 輸出が増加した理由



ニ 輸出が減少した理由

(6)イで「減少」と回答した者(132者)の減少の理由は、「既存顧客からの受注減少」が最も多く、次いで「原発事故による風評被害」となっている。

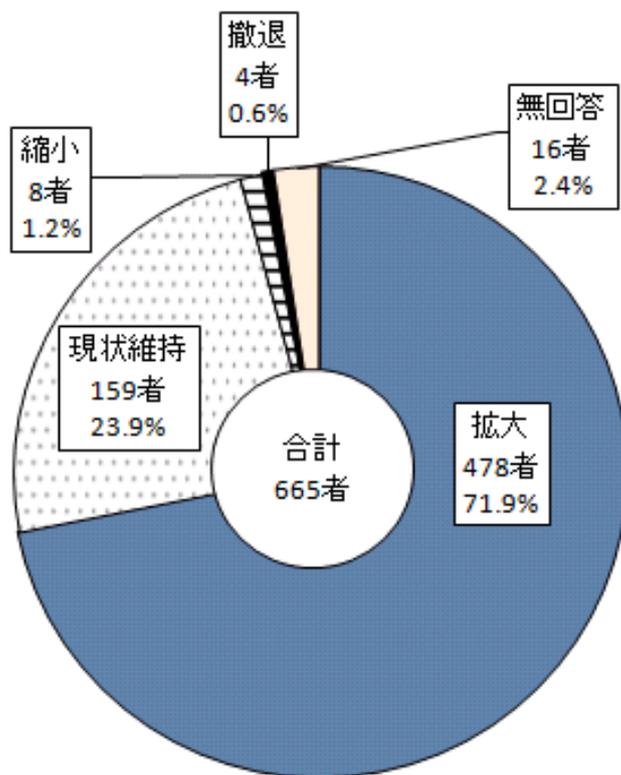
図表(6)ニ 輸出が減少した理由



ホ 今後の輸出の意向

今後の輸出の意向は、「拡大」と回答した者が約7割を占め、「現状維持」と合わせると9割以上となっている。

図表(6)ホ 今後の輸出の意向



(7) 参考計表

平成26年 清酒の輸出製造業者数及び輸出数量(都道府県別)

局名	都道府県別	輸出製造業者数	参考		輸出数量	内特定名称	特定名称割合
			清酒製造業者数	構成比			
札幌	北海道	7	12	58.3	194,012	192,911	99.4
仙台	青森	9	21	42.9	102,216	41,863	41.0
	岩手	12	22	54.5	108,086	104,763	96.9
	宮城	16	31	51.6	93,752	88,675	94.6
	秋田	23	42	54.8	241,653	200,361	82.9
	山形	33	55	60.0	308,293	255,850	83.0
	福島	23	70	32.9	114,582	95,834	83.6
	計	116	241	48.1	968,582	787,346	81.3
関東	茨城	14	49	28.6	71,629	39,900	55.7
	栃木	14	37	37.8	682,127	100,010	14.7
	群馬	5	27	18.5	44,756	42,350	94.6
	埼玉	11	35	31.4	148,200	55,044	37.1
	新潟	61	91	67.0	1,876,314	1,112,334	59.3
	長野	33	84	39.3	247,428	221,893	89.7
	計	138	323	42.7	3,070,454	1,571,531	51.2
東京	千葉	11	36	30.6	42,290	10,514	24.9
	東京都	7	13	53.8	96,312	96,312	100.0
	神奈川	3	13	23.1	4,975	4,936	99.2
	山梨	7	13	53.8	25,558	19,034	74.5
	計	28	75	37.3	169,135	130,796	77.3
金沢	富山	8	22	36.4	24,893	18,985	76.3
	石川	18	39	46.2	142,384	128,659	90.4
	福井	15	39	38.5	205,891	204,017	99.1
	計	41	100	41.0	373,168	351,661	94.2
名古屋	岐阜	22	52	42.3	67,601	50,829	75.2
	静岡県	14	29	48.3	211,491	209,413	99.0
	愛知県	14	45	31.1	264,088	43,107	16.3
	三重	10	37	27.0	25,554	25,090	98.2
	計	60	163	36.8	568,734	328,439	57.7
大阪	滋賀	18	48	37.5	35,538	35,506	99.9
	京都	27	45	60.0	2,700,457	917,700	34.0
	大阪府	5	17	29.4	6,551	3,625	55.3
	兵庫県	31	75	41.3	6,409,518	3,504,932	54.7
	奈良	16	40	40.0	500,635	322,486	64.4
	和歌山	8	24	33.3	40,284	30,566	75.9
	計	105	249	42.2	9,692,983	4,814,815	49.7
広島	鳥取	10	21	47.6	48,228	42,406	87.9
	島根	16	34	47.1	86,631	68,835	79.5
	岡山	12	51	23.5	47,800	39,956	83.6
	広島	22	54	40.7	213,483	178,516	83.6
	山口	11	45	24.4	168,818	168,666	99.9
	計	71	205	34.6	564,960	498,379	88.2
高松	徳島	6	23	26.1	21,182	19,228	90.8
	香川県	4	7	57.1	13,474	7,314	54.3
	愛媛	12	44	27.3	13,800	13,773	99.8
	高知	13	18	72.2	70,071	66,959	95.6
	計	35	92	38.0	118,527	107,274	90.5
福岡	福岡	21	58	36.2	202,155	61,222	30.3
	佐賀	11	28	39.3	58,648	55,538	94.7
	長崎	7	16	43.8	5,016	3,729	74.3
	計	39	102	38.2	265,819	120,489	45.3
熊本・沖縄	熊本	8	12	66.7	86,204	60,979	70.7
	大分	16	35	45.7	45,720	17,351	38.0
	宮崎	×	2	×	×	×	×
	鹿児島	×	1	×	×	×	×
	沖縄	×	1	×	×	×	×
	計	25	51	49.0	131,967	78,373	59.4
	総計	665	1,613	41.2	16,118,341	8,982,014	55.7

(注1) 表中の「×」は、情報を保護する観点から計数を秘匿したものである。

(注2) 本調査の数値は対象者の任意回答によるものであり、通関時の数量ではないため、財務省貿易統計の数値とは異なる場合がある。

平成26年 清酒の主な輸出先国(地域)

順位	国(地域)	輸出製造業者数	輸出数量		
				内特定名称	特定名称割合
1	香港	383	1,329	910	68.5
2	アメリカ合衆国	314	4,319	3,737	86.5
3	台湾	274	1,823	377	20.7
4	シンガポール	246	415	243	58.6
5	オーストラリア	233	327	252	77.1
6	大韓民国	202	3,307	868	26.3
7	中華人民共和国	177	1,034	646	62.4
8	英国	158	259	184	70.9
9	フランス	150	162	102	63.1
10	タイ	100	434	90	20.7
11	マレーシア	100	169	76	44.6
12	ドイツ	93	347	288	82.8
13	オランダ	89	186	51	27.7
14	カナダ	82	508	479	94.4
15	ニュージーランド	78	99	33	33.6
16	ベトナム	67	280	122	43.7
17	スイス	67	39	20	51.2
18	スペイン	61	65	29	43.8
19	アラブ首長国連邦	58	47	31	66.8
20	インドネシア	43	39	29	73.9
計	125国(地域)	665	16,118	8,982	55.7

(注1)順位は輸出製造業者数が多い順としている。

(注2)本調査の数値は対象者の任意回答によるものであり、通関の数量ではないため、財務省貿易統計とは異なる場合がある。

平成26年 国税局(所)別清酒の主な輸出入先国・地域(総輸出数量)

(単位:0)

国・地域 国税局	アメリカ 合衆国	大韓民国	台湾	香港	中華人民 共和国	カナダ	タイ	シンガ ポール	ドイツ	オースト リア	その他	合計
札幌国税局	120,941 (62.3%)	16,255 (8.4%)	14,032 (7.2%)	5,972 (3.1%)	8,286 (4.3%)	1,244 (0.6%)	1,362 (0.7%)	3,658 (1.9%)	276 (0.1%)	9,211 (4.7%)	12,775 (6.6%)	194,012 (100.0%)
仙台国税局	470,016 (48.5%)	103,132 (10.6%)	49,482 (5.1%)	81,666 (8.4%)	38,185 (3.9%)	11,765 (1.2%)	10,989 (1.1%)	40,919 (4.2%)	5,696 (0.6%)	24,037 (2.5%)	132,695 (13.7%)	968,582 (100.0%)
関東信越国税局	773,109 (25.2%)	1,324,234 (43.1%)	134,426 (4.4%)	296,503 (9.7%)		41,839 (1.4%)	25,807 (0.8%)	71,209 (2.3%)	12,611 (0.4%)	47,570 (1.5%)	343,146 (11.2%)	3,070,454 (100.0%)
東京国税局	107,636 (63.6%)	2,152 (1.3%)	5,417 (3.2%)	3,790 (2.2%)	178 (0.1%)	2,338 (1.4%)	31,810 (18.8%)	1,650 (1.0%)	164 (0.1%)	1,296 (0.8%)	12,704 (7.5%)	169,135 (100.0%)
金沢国税局	92,927 (24.9%)	8,744 (2.3%)	19,068 (5.1%)	84,444 (22.6%)	80,041 (21.4%)	15,469 (4.1%)	3,167 (0.8%)	9,643 (2.6%)	1,884 (0.5%)	13,448 (3.6%)	44,333 (11.9%)	373,168 (100.0%)
名古屋国税局	148,117 (26.0%)	74,978 (13.2%)	13,390 (2.4%)	116,631 (20.5%)	71,405 (12.6%)	5,199 (0.9%)	1,275 (0.2%)	15,734 (2.8%)	1,284 (0.2%)	6,103 (1.1%)	114,618 (20.2%)	568,734 (100.0%)
大阪国税局	2,282,472 (23.5%)	1,551,510 (16.0%)	1,535,070 (15.8%)	587,423 (6.1%)	727,368 (7.5%)	421,811 (4.4%)	342,845 (3.5%)	244,753 (2.5%)	318,632 (3.3%)	188,468 (1.9%)	1,492,631 (15.4%)	9,692,983 (100.0%)
広島国税局	211,409 (37.4%)	32,148 (5.7%)	28,215 (5.0%)	98,885 (17.5%)	71,474 (12.7%)	3,813 (0.7%)	4,598 (0.8%)	13,836 (2.4%)	3,795 (0.7%)	16,579 (2.9%)	80,208 (14.2%)	564,960 (100.0%)
高松国税局	52,455 (44.3%)	12,014 (10.1%)	3,461 (2.9%)	8,522 (7.2%)	6,278 (5.3%)	130 (0.1%)	3,285 (2.8%)	6,853 (5.8%)	904 (0.8%)	5,736 (4.8%)	18,889 (15.9%)	118,527 (100.0%)
福岡国税局	48,750 (18.3%)	140,484 (52.8%)	13,412 (5.0%)	17,031 (6.4%)	21,616 (8.1%)	468 (0.2%)	8,734 (3.3%)	3,363 (1.3%)	2,149 (0.8%)	3,694 (1.4%)	6,098 (2.3%)	265,819 (100.0%)
熊本国税局 沖縄国税事務所	11,069 (8.4%)	41,198 (31.2%)	6,623 (5.0%)	28,042 (21.2%)	9,610 (7.3%)	3,977 (3.0%)	443 (0.3%)	2,910 (2.2%)	90 (0.1%)	10,864 (8.2%)	17,141 (13.0%)	131,967 (100.0%)
合計	4,318,901 (26.8%)	3,306,849 (20.5%)	1,822,596 (11.3%)	1,328,909 (8.2%)	1,034,441 (6.4%)	508,053 (3.2%)	434,315 (2.7%)	414,548 (2.6%)	347,485 (2.2%)	327,006 (2.0%)	2,275,238 (14.1%)	16,118,341 (100.0%)

(注)本調査の数値は対象者の任意回答によるものであり、通関の数量ではないため、財務省貿易統計とは異なる場合がある。

平成26年 国税局(所)別清酒の主な輸出先国・地域(特定名称割合)

(単位:0)

国税局	国・地域		アメリカ合衆国	大韓民国	台湾	香港	中華人民共和国	カナダ	タイ	シンガポール	ドイツ	オーストラリア	その他	合計
	輸出数量 (特定名称割合)	輸出数量 (特定名称割合)												
札幌国税局	120,941 (100.0%)	16,255 (100.0%)	14,032 (98.4%)	5,972 (98.6%)	8,286 (100.0%)	1,244 (100.0%)	1,362 (100.0%)	3,658 (100.0%)	276 (100.0%)	9,211 (100.0%)	12,775 (93.8%)	194,012 (99.4%)		
仙台国税局	470,016 (84.6%)	103,132 (54.3%)	49,482 (86.8%)	81,666 (88.1%)	38,185 (72.0%)	11,765 (67.2%)	10,989 (97.0%)	40,919 (96.5%)	5,696 (100.0%)	24,037 (95.6%)	132,695 (78.9%)	968,582 (81.3%)		
関東信越国税局	773,109 (95.9%)	1,324,234 (11.0%)	134,426 (53.5%)	296,503 (85.6%)	0 (0.0%)	41,839 (58.6%)	25,807 (86.0%)	71,209 (79.7%)	12,611 (78.4%)	47,570 (78.3%)	343,146 (60.8%)	3,070,454 (51.2%)		
東京国税局	107,636 (99.8%)	2,152 (100.0%)	5,417 (87.9%)	3,790 (92.0%)	178 (39.3%)	2,338 (100.0%)	31,810 (1.3%)	1,650 (100.0%)	164 (100.0%)	1,296 (100.0%)	12,704 (55.7%)	169,135 (77.3%)		
金沢国税局	92,927 (98.1%)	8,744 (87.4%)	19,068 (89.9%)	84,444 (99.4%)	80,041 (92.1%)	15,469 (74.1%)	3,167 (86.2%)	9,643 (84.0%)	1,884 (79.4%)	13,448 (90.1%)	44,333 (95.0%)	373,168 (94.2%)		
名古屋国税局	148,117 (99.7%)	74,978 (46.9%)	13,390 (83.4%)	116,631 (39.4%)	71,405 (20.3%)	5,199 (83.9%)	1,275 (75.0%)	15,734 (99.0%)	1,284 (99.6%)	6,103 (97.2%)	114,618 (40.0%)	568,734 (57.7%)		
大阪国税局	2,282,472 (79.5%)	1,551,510 (36.0%)	1,535,070 (10.8%)	587,423 (50.4%)	727,368 (60.4%)	421,811 (99.8%)	342,845 (12.7%)	244,753 (37.1%)	318,632 (82.3%)	188,468 (67.4%)	1,492,631 (39.9%)	9,692,983 (49.7%)		
広島国税局	211,409 (96.8%)	32,148 (77.9%)	28,215 (96.3%)	98,885 (97.2%)	71,474 (80.1%)	3,813 (99.9%)	4,598 (74.1%)	13,836 (99.6%)	3,795 (99.0%)	16,579 (99.0%)	80,208 (58.5%)	564,960 (88.2%)		
高松国税局	52,455 (100.0%)	12,014 (47.4%)	3,461 (99.6%)	8,522 (94.6%)	6,278 (77.0%)	130 (100.0%)	3,285 (84.3%)	6,853 (99.4%)	904 (100.0%)	5,736 (96.4%)	18,889 (88.1%)	118,527 (90.5%)		
福岡国税局	48,750 (97.8%)	140,484 (6.8%)	13,412 (99.6%)	17,031 (100.0%)	21,616 (80.3%)	468 (100.0%)	8,734 (16.2%)	3,383 (100.0%)	2,149 (100.0%)	3,694 (95.0%)	6,098 (74.7%)	265,819 (45.3%)		
熊本国税局 沖縄国税事務所	11,069 (99.0%)	41,198 (16.8%)	6,623 (85.3%)	28,042 (99.3%)	9,610 (27.0%)	3,977 (54.7%)	443 (82.8%)	2,910 (92.2%)	90 (100.0%)	10,864 (100.0%)	17,141 (48.5%)	131,967 (59.4%)		
合計	4,318,901 86.5%	3,306,849 (26.3%)	1,822,596 (20.7%)	1,328,909 (68.5%)	1,034,441 (62.4%)	508,053 (94.4%)	434,315 (20.7%)	414,548 (58.6%)	347,485 (82.8%)	327,006 (77.1%)	2,275,238 (48.0%)	16,118,341 (55.7%)		

(注)本調査の数値は対象者の任意回答によるものであり、通関の数量ではないため、財務省貿易統計とは異なる場合がある。